102 なんばんめ

10201 ◇第1時の授業 p34, p35

(1)・34ページを開きます。
(2)・追い読みをします。 ※追い読み→1人読み
「2」(同)「何番目」(同)「何番目かな」(同)。
(3)・下の絵を見ます。運動会のかけっこをしている場面です。
・かけっこをしているのは5人です。誰ですか
(ねこさん,たぬきさん,きつねさん,いぬさん,ぶたさん)。
・ねずみさんたちが審判をしています。
(4)・ねずみさんたちが、一等賞、二等賞の旗をあげました。
・かけっこをした結果、下の絵のようになりました。
・1番目にゴールした人は誰ですか(たぬきさん)。
・2番目にゴールした人は誰ですか(きつねさん)。
・3番目にゴールした人は誰ですか(ぶたさん)。
・4番目にゴールした人は誰ですか(ねこさん)。
・5番目にゴールした人は誰ですか(いぬさん)。
・たぬきさんから、並んでいる順番を説明します。
「たぬきさんは1番目です」(同)「きつねさんは2番目です」(同)
「ぶたさんは3番目です」(同)「ねこさんは4番目です」(同)
「いぬさんは5番目です」(同)。 ※追い読み→全員読み→1人読み
(5)・次のページの上の絵を見ます。整列をする場面です。
・ライオン先生が「前へならえ」と言いました。
みんなは、両手をあげて整列をしました。
・その下の絵を見ます。
・さてライオン先生、「前から3人すわりましょう」と言いました。
すわったのは誰ですか(ねずみ、ねこ、パンダ)。
・今度はライオン先生は「前から3人目すわりましょう」と言いました。
すわったのは誰ですか(パンダだけ)。
・ライオン先生の言い方で何が違うのかな(「め」がついている)。
・「3人」と「3人目」は違うのですね。
(6)・では、この教室でやってみます。
・この列でやります。 ※列を指定する
・前から3人立って下さい(ABCが立つ)。これでいいですか(いい)。
すわります。
・前から3人目立って下さい(Cが立つ)。これでいいですか(いい)。
すわります。 ※問題を変えて、全部の列をやる
・全部の列でやります。前から2人立って下さい(立つ)。すわります。
・後ろから2人立って下さい(立つ)。すわります。
・前から4番目立って下さい(立つ)。すわります。
・後ろから4番目立って下さい(立つ)。すわります。
(7)・ますりんの所を読みます。「せんでかこもう」(同)。
・最初の問題は「前から4台」です。囲みます。 ※個別チェック
・次の問題は「前から4台目」です。囲みます。 ※個別チェック
・次の問題は「後ろから5台目」です。囲みます。 ※個別チェック
(8)・スキル14番をやります。できたら先生チェック。

★ポイント(10201)

(1)集合数と順序数を区別する。(日本語は「3人」と「3人目」
(英語は、「three」と「third」)

○挿絵を使って区別する。
○発問と回答
○「前から」「後ろから」

《Q＆A》
(1)前から「3人」はだれですか？
(ねずみ, りす, パンダ)
(2)前から「3人目」はだれですか？
(パンダ)

ねずみ　りす　パンダ
集合数 ● ● ● ○ ○　３人

パンダ
序数 ○ ○ ● ○ ○　３人目

(2)集合数と順序数を区別する。
○教室の縦並びを使って区別する。
○発問と回答
○「前から」「後ろから」

※教室内で実施(●…立つ)

「前から４人」	「前から４人目」	「後ろから３人目」
●	○	○
●	○	○
●	○	●
●	●	○
○	○	○

《Q＆A》
(0)列を指定する。
(1)前から4人目の人,
立って下さい。
(2)前から4人, 立って下さい。
(3)後ろから3人目の人,
立って下さい。
(4)後ろから3人, 立って下さい。

10202 ◇第2時の授業 p36, p37

(1)・36ページを開きます。
(2)・追い読みをします。 ※追い読み→1人読み
「場所はどこかな」(同)「パンダは」(同)「どこにいますか」(同)。
(3)・背の高い家の絵を見ます。
・一番上にいるのは誰ですか(ねこ)。2番目は(パンダ)。 ※以下同様
(4)・「パンダはどこにいますか」と聞かれています。
・パンダに丸囲みをします(作業)。
・昨日は、前から何番目、後ろから何番目でした。
・しほさんは「パンダは上から□番目です」と言っています。
・上から何番目ですか(上から2番目)。□に「2」と書きます。
・読みます「パンダは上から2番目です」(同)。
・りくさんは「パンダは下から□番目です」と言っています。
・下から何番目ですか(下から5番目)。□に「5」と書きます。
・読みます「パンダは下から5番目です」(同)。
★同じパンダでも、どこから数えるかで言い方が変わります。
(5)・下のフルーツがたくさんある絵を見ます。
・今度は上からと下からではなく、右からと左からです。
・右はどちらですか。指さします(指す)。左はどちらですか(指す)。
・「リンゴはどこにありますか」と聞かれています。
・リンゴに丸囲みをします(作業)。
・リンゴは、右から何番目ですか(3番目)。
・あみさんの吹き出しの赤四角に「みぎ」、青四角に「3」と書きます。
・読みます。「リンゴは右から3番目です」(同)。
・別の言い方もできます。リンゴは左から何番目ですか(4番目)。
・言います。「リンゴは左から4番目です」(同)。
(6)・では、この教室でやってみます。 ※教室に「みぎ」「ひだり」表示
・一番前の人たちでやります。 ※列を指定する
・右から3人立って下さい(ABCが立つ)。これでいいですか(いい)。
すわります。
・右から3人目立って下さい(Cが立つ)。これでいいですか(いい)。
すわります。 ※問題を変えて、全部の列をやる
・全部の列でやります。右から2人立って下さい(立つ)。すわります。
・左から2人立って下さい(立つ)。すわります。
・右から4番目立って下さい(立つ)。すわります。
・左から4番目立って下さい(立つ)。すわります。
(7)・次のページ、いすと机がたくさん並んでいる教室の絵を見ます。
・右はどちらですか。指さします(指す)。左はどちらですか(指す)。
前はどちらですか。指さします(指す)。後ろはどちらですか(指す)。
(8)・「犬はどこにいますか」と聞かれています。
・まず犬はどこに座っているか見つけます。丸で囲みます(囲む)。
・犬は右から何番目ですか(3番目)。
・言います。「犬は右から3番目です」(同)。
・でも、きつねも右から3番目です。ノートも右から3番目です。
セロテープも右から3番目です。
・なので、もう一つ言わなければなりません。
・犬は前から何番目ですか(2番目)。
・なので、このように言います。

「犬は右から3番目、前から2番目です」(同同同)。
(9)・はるとさんが「いろいろな言い方がある」と言っています。
・では、左と後ろを使って言います。
・犬は左から何番目ですか(4番目)。後ろから何番目ですか(3番目)。
・なので、このように言います。
「犬は左から4番目、後ろから3番目です」(同同同)。
(10)・練習します。先生問題です。
・うさぎを指さします。うさぎはどこにいますか。
・右と前を使って言います(うさぎは右から2番目、前から3番目です)。
・うさぎはどこにいますか。
・左と後ろを使って言う(うさぎは左から5番目、後ろから2番目です)。
・ランドセルを指さします。ランドセルはどこにありますか。
・右と前を使って言う(ランドセルは右から5番目、前から4番目です)。
・ランドセルはどこにありますか。
・左と後ろを使って言って下さい
(ランドセルは左から2番目、後ろから1番目です)。
(11)・今から「先生ごっこ」をします。先生になってみたい人？　※指名
※指名されたAは教卓に出る
・p36の背の高い家の絵を見ます。
※板書　「(　)から(　)ばんめはだれですか」
・例えば、先生が「上から2番目はだれですか」と2回聞きます。
・分かったら手を挙げます。先生役の人が指します。
・指された人は返事をして立ちます。
・そして「上から2番目はパンダです」と答えます。
(12)・ではＡさん、自分で問題を考えて問題を2回言って下さい。
(上から5番目はだれですか。上から5番目はだれですか。Ｂさん！)。
Ｂ…(はい。上から5番目はうさぎです)。
・正解だったらみんなで拍手をします(拍手)。　※同様に進める
(13)・次はフルーツの問題です。　※同様に進める
(14)・次は教室の問題です。
※板書　「(みぎ・ひだり)から(　)ばんめ、
(まえ・うしろ)から(　)ばんめはだれですか
(15)・スキル15番をやります。できたら先生チェック。

★ポイント(10202)

(1)「場所当てごっこ」をする。
○「人・もの」→位置
(1)パンダはどこにいますか？　(上から2番目。下から5番目)
(2)りんごはどこにありますか？　(右から3番目。左から4番目)
(3)犬はどこにいますか？　(右から3番目。左から4番目。
前から2番目。後から3番目)

○位置→「人・もの」
(1)右から2番目は，何ですか？　(パイナップル)
(2)左から1番目は，何ですか？　(バナナ)
(3)前から4番目で，右から3番目は誰ですか？　(うさぎ)

○先生ごっこ(児童が出題する)
(1)上から3番目は，だれですか？　＊２回言う
(2)●●さん。　[指名する]　「はい。上から3番目は，きつねです」
(3)当たりです。　＊みんなで拍手

10203 ◇第3時の授業 p38, p39, p40

(1)・38ページを開きます。
(2)・追い読みをします。 ※追い読み→1人読み
「どのようにかわるかな」(同)「たまごが6こあります」(同)。
(3)・にわとりが卵を6こ産みました。本当に6こか数えます(1, 2, 3, 4, 5, 6)。
□に「6」と書きます(6)。
・「6」の下に卵の絵が小さくかいてあります。指さします。
卵が6こあるということです。
(4)・橙の矢印を指さします(さす)。
・卵6このうち、1こがひよこになりました。
・そうすると、ひよこが1で、卵はいくつですか(5)。書いてあります。
・橙の矢印を指さします(さす)。ひよこは2になりました。
・そうすると、ひよこが2で、卵はいくつですか(4)。書きます。
・長い橙の矢印を指さします(さす)。ひよこは3になりました。
・そうすると、ひよこが3で、卵はいくつですか(3)。書きます。
※以下同様
・この絵を見て説明します。 ※説明台紙掲示
○たまごが6こあります。
○ひよこが( )わになったので、
○たまごは( )こです。
(卵が6こあります。ひよこが1羽になったので卵は5こです。
ひよこが2羽になったので卵は4こです。
ひよこが3羽になったので卵は3こです。
ひよこが4羽になったので卵は2こです。
ひよこが5羽になったので卵は1こです。
ひよこが6羽になったので卵は0こです)。 ※全員読み→1人読み
(5)・その下の赤丸白丸の絵を見ます。
・もともとは、白丸が6こでした。
・1こ分赤をぬりました。白は何こになりましたか(5こ)。
・だから「6は1と5」になります。みんなで言います(同)。
(6)・下の□に数字を全部入れます。入れ終わったら立って説明練習。
・みんなで言います。「6は1と5」(同)「6は2と4」(同)「6は3と3」(同)
「6は4と2」(同)「6は5と1」(同)。
(7)・ますりんが言っています。「赤丸の数が1増えると…」。
・この絵を縦に見ると、赤丸が1, 2, 3, 4, 5と1ずつ増えています。
・今度は白丸を見ます。白丸はどうなっていますか(1ずつ減っている)
・ますりんの言いたいことをみんなで言います。
「赤丸の数が1増えると」(同)「白丸の数は1減ります」(同)。
(8)・次のページ。「卵が10こあります」(同)。
・今度は卵が6こから10こに増えました。本当に10こあるか数えます
(1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10)。□に「10」と書きます(10)。
・橙の矢印を指さします(さす)。卵10このうち1こひよこになりました。
・そうすると、ひよこが1で、卵はいくつですか(9)。書きます。
(9)・ますりんが言っています。「続きを考えてみよう」。
・その下の赤丸白丸で考えます。
・もともとは、白丸が10こでした。
・1こ分赤をぬりました。白は何こになりましたか(9こ)。
・だから「10は1と9」になります。書きます(1, 9)。

(10)・絵をみると、赤丸塗りがまだ途中です。
・赤鉛筆の絵を指します(指す)。そこに赤丸を何こ塗りますか(5こ)。
塗ります(ぬる)。その下も、赤丸をぬります。
(11)・□に数字を全部入れます。入れ終わったら立って説明練習。
・みんなで言います。「10は1と9」(同)「10は2と8」(同)…「10は8と2」(同)
「10は9と1」(同)。
(12)・あみさんが言っています。「赤丸の数が1増えると…」。
・この絵も縦に見ると、赤丸が1ずつ増えています。
・今度は白丸を見ます。白丸はどうなっていますか(1ずつ減っている)
・あみさんの言いたいことをみんなで言います。
「赤丸の数が1増えると」(同)「白丸の数は1減ります」(同)。
・赤丸と白丸の図を見ながら、ひよこと卵の関係を説明します。
(卵が10こあります。ひよこが1羽になったので卵は9こです。
ひよこが2羽になったので卵は8こです。……
ひよこが9羽になったので卵は1こです。
ひよこが10羽になったので卵は0こです)。　※全員読み→1人読み
(13)・p40を開きます。
・これまでの復習の、「さくらんぼ図」の問題です。
・ブロックでも20玉そろばんでも使っていいです。
・全部埋めたら先生チェック。　※習熟システム

★ポイント(10203)

(1)一方が増えると一方は減る関係を知る。
〇説明する。

「ひよこがXわになったので,
たまごはYこです」
X＋Y＝６の関数

〇たまごが6こあります。
〇ひよこが(　)わになったので、
〇たまごは(　)こです。

《おしゃべり》
(1)たまごが6こあります。
(2)ひよこが1わになったので,
たまごは5こです。
(3)ひよこが2わになったので,
たまごは4こです。
(4)ひよこが3わになったので,
たまごは3こです。
(5)ひよこが4わになったので,
たまごは2こです。
(6)ひよこが5わになったので,
たまごは1こです。
(7)ひよこが6わになったので,
たまごは0こです。

(2)変化の様子を縦に見て、関係を知る。
〇説明する。

《おしゃべり》
(1)数字をたてに見ます。
(2)赤丸の数が１ふえると,
白丸の数は１へります。